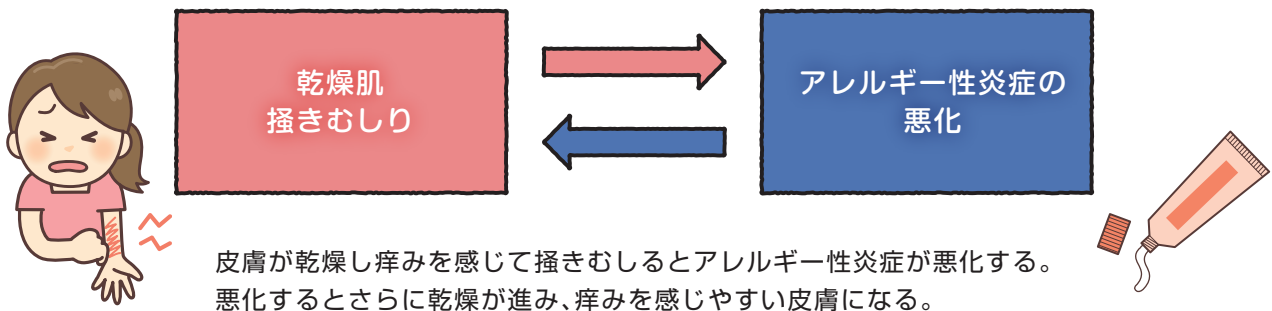


アトピー性皮膚炎の治療

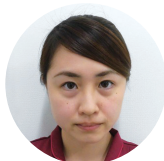
皮膚科 古賀 文二

アトピー性皮膚炎はアレルギーの病気と思われがちですが、それはアトピー性皮膚炎の一面であり、決してアレルギーの原因を取り除くだけでは治りません。例えるなら、何かの原因（アレルギーやその他）で、いったん火災が起きると（炎症が起こると）、原因を取り除いても火が消えないことと変わりません。そのため、炎症をしっかりと取り除く治療が必要になります。アトピー性皮膚炎の治療と聞くと、「ステロイド」という言葉を連想される方も多いのではないのでしょうか。この「ステロイド」ですが、かつてマスコミにより間違った情報が流され世間に浸透していきました。そのため、今でも怖がられたり嫌われる患者さんも少なくありません。しかし、実際には有効性や副作用など知り尽くされた薬剤で、医師の指導のもと適切に使用すれば多くの方に有効で継続的に使用可能です。ただし、ステロイドだけでは十分にコントロールできない患者さんもいます。その際には、基本となるステロイドの塗り薬、保湿剤、抗アレルギー剤のほかに、さらに高い効果が期待される紫外線療法、免疫抑制剤（のみ薬）や生物学的製剤（注射薬）の追加使用を検討します。当院では、紫外線療法を除く全ての治療が可能です。



新任スタッフの紹介

看護師編



救急外来
中川 美季
なかがわ みき

4月から地元福岡に帰ってきました。趣味は、山登りです。救急外来に所属しています。よろしくお願いします。



救急外来
竹内 直樹
たけうち なおき

明るくをモットーに仕事を行っています。現在救急外来に所属しており、なかなか見かける事は少ないと思いますが、院内で見かけた際は、気軽に声をかけて下さい。



救急外来
糸永 聖
いとなが ひじり



救急外来
中山 遥
なかやま はるか



救急外来
周藤 亘
すどう わたる



救急外来
古川 祐穂
ふるかわ ゆうほ



手術室
白神 有梨
しらが ゆうり

この春看護学校を卒業し、4月から手術室で働いています。趣味は買い物です。全身麻酔をされる患者さんには、手術前に説明に伺っています。少しでも不安なく手術に臨んで頂きたいと思っていますので、気軽にご相談下さい。



救急外来
兼澤 健太郎
かねざわ けんたろう



手術室
藤田 紘子
ふじた ひろこ



小児外来
渡邊 瑞
わたなべ みずき

好きなことは、ライブに行くことです。先輩などからよく「なべさん」と呼ばれています。皆さんもぜひ、呼んでください(笑)良い看護が提供できるように、頑張ります。よろしくお願いします。



小児外来
姫野 詩歩
ひめの しほ



小児外来
野見山 晴日
のみやま はるひ



ICU
手嶋 佳那
てしま かな

4月よりICU配属となりました。新卒なのでICUでは一番若くフレッシュです。先輩方の大きな背中を追いかけてながら、成長していきたいと思えます。



小児外来
松本 美奈子
まつもと みなこ



ICU
藤崎 沙羅
ふじさき さら



ICU
小林 綾子
こばやし あやこ



PICU

中村 優里
なかむら ゆうり

4月からPICUに配属されました中村優里と申します。知識や技術が未熟で、分からないことは多々ありますが、先輩方からの指導やサポートのもと、小児看護に努めています。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。



PICU

植田 恵子
うえた けいこ



PICU

井下 江梨
いのした えり



救急病棟
東 美里
あずま みさと

4月より救急病棟へ配属となりました。新しい環境で慣れないことも多々ありますが、がんばります。よろしくお祈りします。



PICU

西村 亜美
にしむら あみ



救急病棟

森本 栞奈
もりもと かなな



救急病棟

長岡 采
ながおか あや

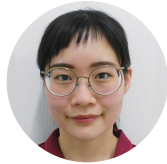


救急病棟

国武 優里
くにたけ ゆうり



よろしく
お願いいたします



4A病棟

立石 来美
たていし くるみ

こんにちは。4月に入社して4A病棟で勤務している新人看護師の立石来美です。患者さんの支えになれるよう、日々精進しています。丸いメガネと短い前髪が自分なりのチャームポイントです。今後とも宜しくお願いします。



4A病棟

緒方 里衣
おがた さとい

趣味は、運動することです。バスケットとバレーをしています。まだ経験年数も少なく分からないことだらけですが、一生懸命頑張りますので、これからもよろしくお願いします。



4A病棟

古川 素子
ふるかわ もとこ



4A病棟

太田 由佳
おおた ゆか





「最近の医療安全トピックス:検査結果の確認忘れ」 検査結果をお尋ねください



検査結果とは

・CT、MRI、X線検査など・内視鏡検査・血液検査、検尿検査、培養結果・心電図、心エコーなど

最近の医療事故には、医療者が検査結果を見落とし、がんの発見が遅れたなどがあります。そこで、現在は各病院や電子カルテメーカーがシステム改善に力を入れ始めています。

これはなぜ起こるのでしょうか。医療者が説明しようと思っていたけれど忘れた?それとも忙しくて検査結果の確認を忘れた?また、患者さんは検査結果の説明が無い場合「結果に問題が無かったからだろう」と思われるかもしれません。

どこの病院でも対策を検討していますが、残念ながら医療者も人であるため、間違いをゼロにすることは出来ていません。しかし、今の医療界では「安全

な医療を提供するには患者さんやご家族の皆様も医療チームの一員としてご協力していただくことが必要である」と考えられています。

そこで、患者さんへお願いします。検査を行った際は、医師へ結果をお尋ねください。また、検査内容や結果が分からない場合は、何度でもお尋ねください。

医療安全管理室



院内で働くスタッフの紹介バトンリレー!

スタッフ紹介



臨床工学課

くら た たくみ
倉田 匠

Q1. どのような仕事をしていますか?

医療機器を通して、患者様の治療のサポート、安全に提供する仕事です。
人工呼吸器・輸液ポンプなど。

Q2. 頑張っていることはなんですか?

医療機器がいつでも清潔感があり、安全に使用できることに努めています。

Q3. 趣味・特技は何ですか?

マラソン・美術鑑賞

Q4. 自分の性格は?

マイペース

Q5. これから挑戦したいことは?

日々新しく現れる医療機器に対して、使いこなしていきたいです。

Q6. 最近嬉しかったことは?

新人が一人入って、仲間が増えたことです。

Q7. 今、困っていることは?

臨床工学技士は3人しかいないことです。

Q8. 患者さんに何かひとことお願いします。

自分も目を光らせていますが、医療機器で汚いなどのことがあれば、近くのスタッフに指摘していただくと幸いです。

編集後記

月日が経つのは早いもので、令和元年も残すところあとわずかとなりました。寒さが厳しくなるとともに、なにかと忙しくなる季節です。外食する機会も多くなるかと思しますので、暴飲暴食にはお気をつけください。私も気をつけます。

薬剤課 星野 光紀